

シェアアパート、生活ルール

挨拶について:

おはようございます、こんにちは、こんばんは…等の挨拶の掛け合いを行って下さい。良い住環境は良い人間関係から始まり、良い人間関係は挨拶から始まります。

玄関について:

靴は玄関の床に脱いだまま置かないで必ず靴箱に入れて下さい。

共有スペースについて:

玄関、廊下、キッチン、浴室等の共有スペースは公の場と考えて私用は避け、私物を置きっ放しにしたりしないで下さい。収納スペースがある場合は必ずそこにしまうか、自室に保管して下さい。

キッチン、浴室と洗面所の水周りについて:

水回りはドイツの硬水、カルキの関係もあって特に汚れがちです。毎回の使用後に、次に使う人が気持ち良く使えるようにきれいにご利用下さい。シャワー後の浴槽、洗髪後の洗面器に残る頭髪をご確認、取り除きお願いします。下水の詰まりの理由のダントツは長い頭髪です。

共有スペースの掃除当番ではなくても、使用した後は次の人がもし自分だった場合にどのような状態なら嬉しいかを考えて簡単な掃除をお願いいたします。

キッチンについて:

料理に使用した鍋、フライパン等は、使用後にすぐに洗って片付けて下さい。食事に使った食器類も、食事の後にすぐに洗い、そのまま放置せずにある程度(5分~10分程度)乾いたらすぐに片付けて下さい。

夏季の果物にはすぐにコバエが発生します。果物の保管および廃棄方法に気配りをお願いいたします。特に夏は、ゴミを早めに比較的室温が低く保たれている地下のゴミ箱に片付けてください。また、長期不在時の前には腐りやすいものなどの処理をお願いいたします。

繰り返しになりますが、共有スペースの掃除当番ではなくても、使用した後は次の人がもし自分だった場合にどのような状態なら嬉しいかを考えて簡単な掃除をお願いいたします。

浴室について:

浴室にはトイレもありますので、使用する時間はなるべく短くお願いします。お化粧などの自室で出来ることは自室にてお願いします。浴室を長時間使用する場合は前もって他の人たちが在宅中でないことを確認するか、あるいは在宅中の人の了解を得て下さい。

キッチン同様、共有スペースの掃除当番ではなくても、使用した後は次の人がもし自分だった場合にどのような状態なら嬉しいかを考えて簡単な掃除をお願いいたします。

個人の部屋について:

友人、知人を招く場合は、前もって他の人たちに断りを入れて下さい。泊まりとなる場合は前もって運営側にも連絡をお願い致します。泊まる頻度や日数は常識の範囲(月に1度あるかないか程度で、日数は1、2泊)でお願いします。

日本から訪ねてくる家族等の場合は、例えば1週間程度も可能ですが、前もって他の人たち及び運営側に断りを入れて下さい。

個人の部屋も共有スペースも、冬の間の過剰な暖房や、不要な照明等はこまめに調節、OFFにして下さい。費用が上がると家賃が高くなることがあります。

ご入居いただく前に必ず読んでいただくことになっている、ドイツ生活ガイドにも明記ありますが、ドイツのアパートでは基本的に日中でも静かに過ごします。特に夜間(平日夜21:00頃 - 朝7:00頃まで、祝祭日は朝11:00頃まで)は、音が出る洗濯機等の使用は避け、音を立てないようにして下さい。

共有スペースの掃除に関しては、掃除当番表で管理して週に一回必ずお願いします。ベランダのあるアパートは、その時に排水口の枯葉の有無を確認お願いします。枯葉があれば取り除いてください。

枯葉により水がたまると下の階の壁に雨水が沁みこみ、修理に多額の費用がかかります。(但しその費用は、ワーホリさんが入ることが必須である個人賠償保険でカバーすることは出来ます)

トイレトーパーや洗剤などは、共同で購入する方法があり、その費用は、毎月1人数ユーロずつ出し合って集め負担します。その方法を利用するかどうかは、各アパートで決めてください。

最後に、もしこれらのことが守られず、他の住人に迷惑をかけて注意を複数回受けた場合は、賃貸契約書の明記通り、運営側(大家・貸主)側から賃貸契約の解約を受けて、最短1ヶ月後にご退室をお願いすることになります。極端にひどい場合は即刻ご退室も過去に一度あります。

退室の際は、賃貸契約書にもあるようにきれいなお部屋のお掃除も欠かせませんが、キッチン、冷蔵庫などの私物の処理も忘れずをお願いいたします。

May 2018